

# 今支館・分館では

## 『遊園地の草刈り清掃』

—石峠分館—

石峠分館では、6月3日(日)遊園地の草刈り清掃を行いました。今年になって最初の草刈りで50センチほどに伸びた草を、草刈り機の音を響かせ初夏の晴天の中実施しました。石峠遊園地は石峠区の東の隣には駒形神社



社が隣接していて、神社の境内も草刈りをしました。区民はこの場所を「くじ山」と呼んでいます。

遊園地には、ブランコ・ジャンプ・ジャングルジム等多くの遊具がありました。老朽化にともなう数年前に撤去され、今では広場だけとなっています。

かつてはここで運動会が行われ、バレーボールのコートがあり、盆踊りが行われ、マレットゴルフのコースがありました。今は夏休みのラジオ体操とどんど焼きが行われているだけです。

駒形神社には、今ではほとんど見かけることのなくなった二宮金次郎の石像が建っています。

多数の遊具や二宮金次郎の石像など、先人達の子どもの健やかな成長を願う思いを感じる事ができます。また今は分かりませんが、以前小学生が真楽寺に遠足に行った時には遊園地で休んでいたのを見かけました。

遊園地の草刈り清掃は、4

月に行われたカーブミラーの清掃と並び、石峠分館の伝統的なボランティア活動のひとつとなっています。

石峠公民館長 佐藤 英二



## 『親睦会開催にあたり』

—平原分館—

平原区では様々なかたちで親睦会が企画されています。平成20年には、『平原区史跡巡り』を開催。公民館を出発し、金山神社を最後とする13の名所を回る約6kmの道のりで、好評でした。

平成24年から平原区では、区民親睦の一環として、常会



対抗の男女混合ソフトバレーボール大会を開催しています。平原の常会対抗球技大会は、かつては男女別で開催されてきました。しかしながら、徐々に参加人数が減少してしまい、平成18年を最後に中止となりました。今の球技大会は、参加資格を中学生以上とし、男子4女子4の8人制にして、復活させたものなのです。

平原区には7つの常会(1〜6常会、金山常会)があり大会ではそれぞれが2試合を行います。2セット先取を勝ちとして、その結果から順位を決定します。優勝、準優勝第3位を表彰し、その他の順位にも参加賞が用意されます。この大会で1年ぶりに会う人もいたので、多くの参加者が

楽しみにしています。常会ごとに試合を応援し、区民同士の親睦が高まります。なかには、試合終わりに慰労会を行う常会もあります。今年の参加者は116人となりました。優勝は第一常会、準優勝は金山常会、第3位は第二常会でした。おめでとうございます。大会終了後は、参加者全員で体育館の掃除です。帰り際には「夕方慰労会だよ」「みなさんまた来年会おう!」と言っている人たちもいました。

平原公民館主事 竹内 直衛

